

令和7年7月16日

各位

伏見板橋小学校学校運営協議会
会長 飯島 健

学校運営協議会広報（No.54）

小暑の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、学校運営協議会の活動にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。
直近の活動状況について以下の通りご報告いたします。
保護者、地域の皆様には引き続き倍旧のご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ致します。

1. 学校教育目標について

学校運営協議会では、下記の学校教育目標の下、学校運営に必要な支援に関する協議や取り組みを行っています。

■学校教育目標（令和7年度）

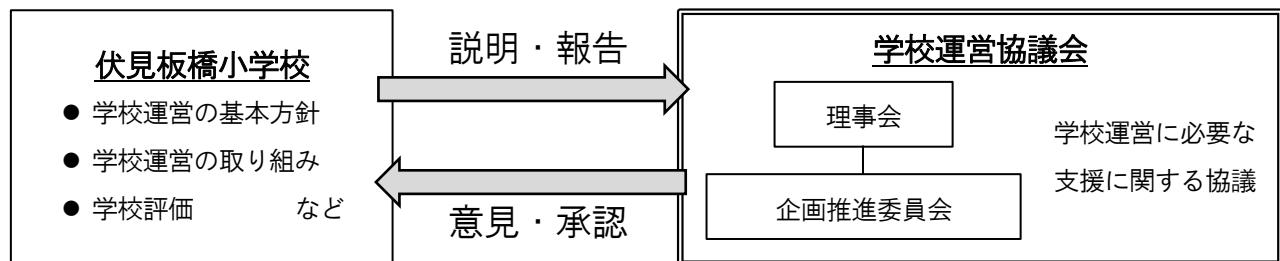
★ 学校教育目標

夢をもち 未来を創る 子どもの育成
めざす子ども像
考え 判断し 実行する子

子どもに付けたい資質・能力

自己指導能力の獲得

■学校運営協議会の役割



2. 令和7年度前期の取り組みについて

6月12日（木） 学校運営協議会 理事会
6月19日（木） 第1回学校運営協議会（①）
6月24日（火） 7月1日（火） “いたはしくら” 開室（中間休み・昼休み）（②）
7月4日（金） 3年生総合学習サポート（いたはしくら）（③）
9月11日（木） 第2回学校運営協議会 ※予定

① 第1回学校運営協議会では、学校運営の状況、年間の活動計画等について話し合いました。

学校運営については、本年度の学校教育方針の説明のほか、フルタイムの教職員が減少傾向にあり、チーム担任制の導入も視野に様々な検討を進めていくことなど、近況が学校長より説明されました。

また、本年度の活動については、前年度から意見として挙がっていた「児童と地域をつなぐ役割」の具体策として、“いたはしくら”を活用し、児童が授業や休み時間に気軽に地域の歴史文化に触れる機会を設けることなどが議論されました。

② 平日の休み時間を活用し、いたはしくらの開室を行いました。



これまででは休日参観の際に開室することが多かった“いたはしくら”ですが、「子どもたちが自由に訪れて触れて学べる資料館」を目指し、可能な範囲で平日の休み時間にも開室することにしました。

両日とも多くの児童が集まり、石臼で大豆をひいたり、一升瓶で昔ながらの精米方法を体験したほか、オルガンや古い教科書にも触れ、貴重な時間となりました。

③ “いたはしくら”を活用し、授業のお手伝いをさせていただきました。

3年生の総合学習の授業の一環で、児童が自身の興味に応じて、校内の様々な場所に実際に行ったり、お話を聞いたりする活動が行われました。

これに合わせて“いたはしくら”を開室。学校運営協議会メンバーも立ち会い、児童からの素朴な疑問や質問に答えるなど、「児童と地域をつなぐ役割」を実現する機会となりました。



なお、現在“いたはしくら”室内のリニューアルを進めています。展示品を入替え、足踏み式オルガンを設置したり、昔の教科書を児童が実際に読めるコーナーを設けるなど、新たな試みも行っています。保護者・地域の皆様も、機会がございましたら是非お立ち寄り下さい。